



ご進級おめでとうございます。

桜の花の下を、どの子も新しい出会いに胸を躍らせて元気に登園してきました。今日から平成28年度のスタートです。

ある人が「若い人の1年は長く感じて、歳をとると1年があつという間に過ぎてしまう。」と言っていました。しかし幼稚園生活の1年は「え〜」というぐらい早く感じます。子どもたちの身長も体重もびっくりするほど大きく成長していきます。

本園はそういう子どもの一人ひとりを大切に見守り、育て、今しか出来ない貴重な体験を通して「生きる力」を育みたいと思っています。園庭で仲間と泥団子を作る子、砂場で山を作り上から水を流して遊ぶ子、口を大きく開けて身体全体で歌う子、みんなみんな優しく、笑顔が素敵な子どもたちです。

今年も保護者との連携を密にして、「真砂白百合幼稚園で良かった。」と言ってもらえるようにしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

### 擔任のお知らせ

今年度、徳永みなみ先生が擔任されました。よろしくお願ひいたします。  
このたび擔任しました徳永みなみです。真砂白百合幼稚園の卒園です。  
まだまだ慣れないこともたくさんありますが、子どもたちと一緒に笑って、遊んで、幼稚園での楽しい思い出をたくさんつくっていききたいと思います。

### 事務室からのお願い

保育料は、毎月12日に銀行より引き落としになります。  
引き落とし手数料51円が一括に引落されます。ご注意ください。  
引き落としが出来なかった場合は、幼稚園事務室から連絡させていただきます。

### 通園バスについて

通園バスは登園・降園時に正門前に入り、停車して園児の乗降をいたします。  
**正門前は駐停車ご遠慮ください。**  
また、危険ですので、付近で立ち話等、しないようご協力をお願いします。  
**※登降園は南門(三角公園側)から出入りをお願いします。**  
(天候により、南門を開鎖し正門になることがあります)

### 「朝ごはん」きちんと食べていますか！

「目覚ましごはん」といわれ、朝ごはんを食べると、頭と体、そして腸にも目覚めのスイッチが入ります。温かいみそ汁の香りや目玉焼き、サラダの色は「おいしそう」と五感を働かせて腹を刺激します。  
**パンやごはんは集中力や記憶力を高め、おかずの卵、肉、大豆製品は、体温と活力を高めて快便を促します。**  
そしてなにより、家族と一緒に食べることが大切。朝の家族の笑顔が、一番の栄養になるのです。  
一日の元気の活力となる朝ごはん、規則正しい食生活を心がけましょう。

## 28年度 4月の予定

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
(休)			始業式 (午前保育) バス登園時のみ運行			(休)
10	11	12	13	14	15	16
(休)	入園式 (年中・長は休園)	年中・長 給食・預り 体操開始	年中・長 弁当開始 なかよし才開始	国際交流開始 なかよし才開始 (月本クラス)	なかよし才開始 (火金クラス)	(休)
17	18	19	20	21	22	23
(休)	年長 参観・懇談会	年少 参観・懇談会 給食開始(親子給食)	年中 参観・懇談会 年少 弁当開始		なかよくろう会	(休)
24	25	26	27	28	29	30
(休)			誕生会 午前保育	父母の会総会 災害引渡し訓練 午前保育	(休) 昭和の日	(休)

### 誕生会について

毎月、誕生会を開いています。その際、学年ごとに歌を歌ったり、教師連による出し物を見たりします。誕生児には誕生絵本のプレゼントもあります。**誕生児の保護者の方は、その様子をご参観ください。**  
その後、園長を囲んで茶話会を予定しています。  
誕生会は**10:00からホールで行います。時間までにいらしてください。**

### お知らせ

- ★4月の行事予定は変則的になっています。学年の予定をよくご覧になり、間違いの無いようお願いいたします。
- ※ 各学年……午前保育の期間は11:30降園
- ※ 年長・中組…12日(火)から2:00降園
- ※ 年少組……19日(火)から2:00降園
- ※ 年少親子給食「19日(火)」は年少のみ食後、親子で降園です。
- ※ 年少組の預り保育は5月23日(月)から開始いたしますが、5月中は3:30迄でお願いいたします。
- ※ 引き渡し訓練(28日)の際は、**全園児11:30にお迎えをお願い致します。**
- ※ 園からのお願いを別紙にて配布いたしますので、もう一度、年度初めに目を通してください。お願い致します。
- ※ 27日(水)・28日(木)…預かり保育はありません。

★旗式にお配りした年間行事予定は、年度末に作成したものです。  
保育の都合で変更する場合があります。その際は、園便りでお知らせいたします。

### 月間絵本について

年少「年少組こどものとも」 年中「年中組こどものとも」 年長「かがくのとも」



幼稚園で毎月お配りしている月間絵本ですが、一度読んで終わりにしていませんか？  
何回読めばいいというものではなく、子どもたちは毎日、読んでもらいたいです。子どもは毎日同じ絵本でも決して飽きないのです。年少は毎週、貸出しをしておりますが、同じ絵本を何度も借りることがあります。子どもたちは、常に体験を通して学び、成長します。そしてゆっくりと体験したことを身につけていきます。  
絵本も同様で、同じ絵本を繰り返し読むことにより、ゆっくり、じっくり絵本の中に入り込み、想像の世界で主人公と一緒に楽しむのです。この体験が想像力や情操を培っていくのです。この想像力は考える力となり、やがては物事を正しく判断出来る力が育まれていくでしょう。

